

みなしご通信

神戸TNR

2011年、殺処分数日本一は広島県。2012年殺処分数日本一は兵庫県。広島か兵庫かどっこいどっこい。そんな中、広島県の県庁所在地広島市は県庁所在地らしく頑張り始めました。「このままいけば兵庫との差は広がっていくばかりじゃろう」余裕をかましていました。2月8日・9日、神戸TNR一斉に取り組み神戸市内のボランティアさんたちの「動き」を見て「広島ヤバイ！」神戸でTNR一斉をやつとる場合じゃない、私は危機感で潰されそうでした。神戸の動物愛護団体の方々のボランティアとしてのプライド

「神戸市内で活動する者同士一致団結して今回の神戸TNR一斉を絶対に成功させます」別々の団体がひとつになる。何がスゴいってこれがスゴい。もともと9団体で行う予定だった今回の神戸TNR一斉なんかもう多すぎて何団体いたのかわかりません。とにかく2日間で100人ぐらい集まっていたんじゃない？自分がお世話している子の手術が終わるまで「そばに居てやりたいんや」と吹雪の中外に立って待っていた高齢の餌やりさんがいました「私は年金暮らしで手術するお金はない」と身勝手なこと言うお年寄りの餌やりが多い中、手術代を支払い、なおかついつ終わるかわからないTNR一斉で手術



が終わるまで待つ。いやあそれにしても神戸のボランティアパワーはスゴい！餌やりさんから多頭飼養者までちゃんと説得しとる（かなり難しい）手術代も責任として負わせとる（更に難しい）今までで一番スゴい広島はヤバイものすごーくヤバイ、このままじゃまた広島がドベになる。今回も今回とて地元行政はちゃんと視察に来てくれました。神戸TNR一斉なので地元行政はもちろん神戸市です。神戸市の職員と話した印象では神戸市の考えはぬるいね！行政レベルでいくと広島市の方がダンゼンええ。行政的には広島が勝つとる。広島市の職員の方が前を向いとる。ただ神戸はボランティアパワーが素晴らしい♪何度もうホンマに素晴らしい神戸TNR一斉の執刀



医はいつもの大御所山口先生。今回2回目ですすでに親友気分の大西先生、山口獣医科病院の女医山下先生。私たちは獣医師と動物愛護家の夢の協働チーム。その子のためなら何でもやります。一度の捕獲、一度の麻酔。これを最大限に利用して可能な限りの医療を施します。これは私と桂代ちゃんとの共通の認識。動物愛護家としての当然のプライドです。いつも通りの小さな傷。これなら例え猫が糸を取ってもまず問題ないでしょう。血縁関係はありませんが、ちっこい子が来たら私はいつも大きな子でばで待たせませす。麻酔で眠っているのでもこんなことしても意味ないんですけど。気は心、この方が寂しくなかなかって初日の途中で記念撮影。「写真はイヤ」って人も居てそれでもどう？



この人数。2日目はメンバー代わつてたし、ホント神戸はスゴい。こんなに集まってくれたらそりゃ私らもやる気倍増しますよ「神戸TNR一斉、秋にまたやりましょうみんな仲間じゃけえ♪」



三原TNR

「いや〜神戸はえかった♪」我がふるさと広島県と殺処分数日本1位をいつも争っている兵庫県ですが、動物愛護ボランティアさんたちの意識が違うので兵庫はイける、兵庫は変わる、神戸TNR一斉が終わってからは私はずっとこればっか。神戸のいい余韻を持ったままみなしごバスは広島県三原市へ。三原市TNR会場は三原市役所が用意してくれ

た三原市
人権文化
センター。
広くて快
適なところ
でした。
久しぶり
の広島県内
ホームテレビ
と三原テレビ、



中国新聞が取材に来てくれました。神戸TNR一斉も神戸新聞社の協力が大きかったです。犬猫の置かれている現実を世に知らしめるためには報道のちからは必要不可欠なので、取り上げて下さる報道関係者には私はとても感謝しています。三原市は少し田舎なので地元の動物愛護ボランティアさんは中高年の女性ばかり。神戸のよ

うに若い女性と年齢に関係なく男性が1人でもいたら助かるのにねえ。三原市職員は朝早くから来ていて準備とかいろいろな手伝いもしてくれましたし、オリジナルなチラシを持って来た行政レベルでは頑張っている感じでした。じゃが三原市の年間殺処分数は犬約95匹、猫約150匹。この数字なら頑張ればあつという間にゼロにできる。私たち動物愛護ボランティアも頑張るけれど三原市も頑張らにやいけん。三原市には広島県の愛護センターがあります。【私の親友】のとみなが課長と大きい職員獣医とかわいらしいお姉ちゃん職員獣医が視察に来てくれました。「ええ時に来てくれた♪」私は自分の夢を語り、とみなが課長に丁寧にお願いをしました。「広島県が持つとる山で使わん山があるじゃろ？その山を私にちようだいや。そしてその山を囲って県の愛護センターに収容されて殺されるしかない野犬を全頭引き出して不妊手術等をして私の責任のもとその山で生かしていくけえ！」冗談のように私は本気ですよ。もし本当に広島県から山が

もらえたら私は責任を持つて野犬全頭命が尽きるまでそこで生かします。三原市の側面支援を受け始まりました広島県三原市TNR一斉。段ボールで猫が来る。都会ではありえないこと猫は段ボールなんて3分で喰いちぎって逃げます。段ボールはやめましょう！、人馴れしていない猫、が段ボールに入っていて、中の様子もわからないし逃走の危険もあり、安定剤を打つにも麻酔薬を打つにもいちいち時間がかかり疲れました。事故に遭って下あごが骨折してそのまま固まっています。餌やさんの言いは「でも上手に餌を食べるんですよ」いやいやそんな次元の話ではなく1分1秒でも早く下あごの矯正手術を受けさせるべき。もちろんこれだけズレててまともに噛み合わされるハズもなく、下



犬歯が上あごに突き刺さり穴が開いていました。想像通りです。よね。お腹がすいてごはんを食べるたびに自分のアゴに突き刺さる、こんな不幸はありません。この穴に食べカスが入って化膿するかも知れんし「この子はあなたたちが責任を持って病院へ連れて行くこと！」餌やさんは話にならんので三原のボランティアさんに注意しました。三原は長毛種の野良猫が多く、どの子も毛がからんでいてかわいそうでした。できるだけ毛玉を取りましたが伸びたらまた毛玉になります。長毛種の野良猫は不自由でかわいそうです。



二月の予定

- ▼熊本TNR【2日】▼佐賀TNR【3、4日】▼伊豆大島、犬19匹、猫86

NPO法人 (特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

- 匹を栃木拠点に入隊【7日】
 - ▼栃木拠点TNR【8日】
 - ▼女性セブン取材(栃木拠点)【10日】▼東日本大震災・被災動物供養会【11日】▼埼玉FMラジオ出演【11日】▼女性セブン取材(広島本部)【11日】
 - ▼日本テレビ取材【17日】
 - ▼広島本部TNR【21日】
 - ▼映画ロケ(広島本部)【23、24、25日】
- みなしご通信バックナンバー
みなしご公式ページ (http://www.minashigo.jp/newspaper/index.html) に掲載中。